

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2025年1月

高知県感染症情報センター  
高知県衛生環境研究所  
TEL:088-821-4961 FAX:088-821-4696

## 全国情報

第1週(12月30日～)から第5週(～2月2日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は4週間に換算すると139.14で12月の195.90と比べて減少した。減少した主な原因はインフルエンザの減少である。11月8日にインフルエンザの流行期に入り、12月になって一気に流行拡大したが1月は大幅に減少した。

新型コロナウイルス感染症について、全国と高知県の定点報告数を図1に示す。2023年8月、2024年2月、7～8月をそれぞれピークとする第9、第10波、第11波が確認できる。12月になって報告数は増加に転じたが大きな流行には至っていない。

1位はインフルエンザで4週換算値は83.32(12月1位135.14)と減少に転じた。2位は新型コロナウイルス感染症で24.11(同2位19.45)と増加した。3位は感染性胃腸炎で18.13(同3位19.43)と横ばいだった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で7.24(同4位10.21)、5位はマイコプラズマ肺炎で3.18(同5位6.97)といずれも減少した。6位は伝染性紅斑で3.15(同7位2.32)と増加した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	1週	2週	3週	4週	5週	計
1	インフルエンザ		33.82	35.02	18.38	11.06	5.87	104.15
2	新型コロナウイルス感染症		5.32	7.08	5.62	6.06	6.06	30.14
3	感染性胃腸炎		1.09	4.13	4.52	6.06	6.86	22.66
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.61	1.73	1.84	2.37	2.50	9.05
5	マイコプラズマ肺炎		0.77	1.11	0.85	0.63	0.62	3.98
6	伝染性紅斑		0.16	0.94	0.95	0.98	0.91	3.94

## 県内情報

### 1. 全国との対比（定点当たり報告数）

上位6疾患の県内における報告数の合計の4週換算値は186.75で12月の162.43と比べて増加し、全国よりも多かった(表2)。増加の主因はインフルエンザの増加である。1月の上位6疾患は次のとおりである。

1位はインフルエンザで4週換算値が128.26(12月1位106.16)と増加し全国よりも多かった。2位は新型コロナウイルス感染症で35.29(同2位20.41)と増加し全国よりも多かった。3位は感染性胃腸炎で9.06(同6位7.00)と増加したが全国よりも少なかった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.59(同3位12.60)と減少し全国と同等だった。5位はマイコプラズマ肺炎で4.01(同5位7.38)と減少したが全国よりも多かった。6位は伝染性紅斑で3.55(同7位2.40)と増加し全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	1週	2週	3週	4週	5週	計
1	インフルエンザ		46.48	56.36	32.14	17.59	7.75	160.32
2	新型コロナウイルス感染症		9.14	10.41	9.18	8.02	7.36	44.11
3	感染性胃腸炎		0.48	0.64	2.36	3.76	4.08	11.32
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.84	1.52	1.96	2.04	1.88	8.24
5	マイコプラズマ肺炎		0.38	1.88	1.00	0.75	1.00	5.01
6	伝染性紅斑		0.20	0.92	0.72	1.52	1.08	4.44



来した3か月以下の乳児で、臨床検体すなわち①呼吸器由来検体（咽頭ぬぐい液等）、②消化器由来検体（ふん便や直腸ぬぐい液）、③血清、④髄液）を衛生環境研究所に送付することとなっている。

2024年に高知県ではE-11が5件検出されており、重篤化しやすい新生児感染例には注意する必要がある。

## 1. 主な疾患の発生状況

### 1) インフルエンザ

報告数 7,054名（12月 4,671名）。2023/24シーズンは3つのウイルス株（AH1pdm09、AH3NT、B/Victoria）が相次いで流行し、流行期間が長かった。2023年9月～2024年5月に23,022名が定点から報告され、過去10年間で最大の流行となった。

2024/25シーズンは12月3日に流行期に入り、12月に著増し同時期としては過去10年間で2023年に次いで多い報告数だった。1月はさらに増加し、同時期としては2019年、2018年に次いで3番目に多い数であった。短期間での爆発的流行になりそうである。高知県は全国よりも少し遅れて流行に入ったが、1月になって全国で最も報告数が多い都道府県となった。

県下全域から報告があり、中央西、幡多、高知市、中央東、須崎、安芸の順に多く報告された。ウイルスはA型H1pdm09が15件検出され主たる流行株となっている。ほかにはAH3 NTが3件、A型 NTが1件検出されている。

### 2) 新型コロナウイルス感染症

報告数 1,941名（12月 898名）。図1に2023年5月以降の県下定点報告数を示す。全国の定点報告数と概ね一致しているが、第11波は高知県において全国よりも大きな流行になった。年末年始に患者数が増えるのは昨年と同様であり、第12波と呼ばれるような大きな流行になるかは未だ見通せない。

県下全域から報告があり、とくに多かったのは中央西、須崎、高知市、幡多である。県下で採取されたウイルス株の解析結果を 表3に示す。2023年10月以降はすべてオミクロン株のBA.2系統群に分類されるウイルスである。10～11月の2カ月は、BA.2.86系統のKP.3.3.1が6件、KP.3.3とKP.3.3.3が各2件、KP.1.1.3とMC.13が各1件検出されている。

### 3) 咽頭結膜熱

報告数 10名（12月 16名）。2023年10月～2024年3月は、同時期として過去10年間で最大の報告数が続いたが、5月以降は例年ペースに落ち着いている。須崎、高知市、中央東から報告された。Adenovirusは検出されていない。

### 4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 206名（12月 315名）。2023年10月以降は、多い報告数が続き、2024年は過去10年間で最大の報告数だった。1月は平年並みに落ち着いている。県下全域から報告があり、中央西、高知市、幡多でとくに多かった。細菌は検出されていない。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症が多発しており、2024年は第52週（12月29日）までに全国から計1,888名が報告され、最多を更新した。高知県でも同年に7名が報告された。

### 5) 感染性胃腸炎

報告数 283名（12月 175名）。新型コロナウイルス感染症流行が始まった2020年以降は少ない数字で推移している。県下全域から報告があり、幡多、須崎、安芸、高知市がとくに多かった。その他の診断の患者の糞便から*Escherichia coli astA(+)*、*aggR(+)*が1件検出されている。

### 6) 水痘

報告数 19名（12月 29名）。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移しているがゼロにはならない。県下全域から報告され、高知市から6名、幡多5名、安芸3名、須崎と中央東が各2名、中央西1名が報告された。原発性水痘肺炎の15歳男子の血清と喀痰からvaricella-zoster virusが1件検出された。

### 7) 手足口病

報告数 28名（12月 222名）。2024年は4月に流行が始まり、6月と10月にピークをつくり二峰性流行となったがようやく収束しそうである。2024年の主たる流行株はCoxsackievirus A16、同A6と同A10の3種類であり、過去10年間で最も大きい流行規模となった。県下全域から報告があり安芸、高知市＝中央東がとくに多かった。Enterovirus 71が1件検出されており、昨年10月2件、11月1件に続いて4件目の検出となった。

### 8) 伝染性紅斑

報告数 111名（12月 60名）。2020年9月以降は一桁の報告数が続いていたが、10月以降に増加し1月は過

去10年間で同時期として最多となった。Human parvovirus B19が貧血素因のある者に感染すると重症貧血を起こし (aplastic crisis)、妊婦に感染すると胎児水腫と流産の原因となる点で臨床的に重要である。高知市、中央東、幡多、須崎から表記の順に多く報告された、遺伝性球状赤血球症の3歳女兒の鼻腔から human parvovirus B19が1件検出されている。

9) 突発性発疹

報告数 17名 (12月 13名)。想定内の推移である。

10) ヘルパンギーナ

報告数 1名 (12月 3名)。2022年は過去10年間で最小、翌2023年は最大の流行となった。2024年は5月から流行が始まり6月がピークで標準的な規模だった。報告は高知市からの1名だけで流行は収束している。今季は同診断の者からエンテロウイルスが検出されておらず原因ウイルスは不明である。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 3名 (12月 2名)。2019年以降は一桁の報告数で推移している。高知市から2名、幡多から1名が報告された。

12) RSウイルス感染症

報告数 15名 (12月 8名)。2021年は過去10年で最大の流行だったが、2024年は2021年、2017年に次ぐ3番目の流行だった。2021年は7月がピーク、2022年は7月に流行が始まり10月がピーク、2023年と2024年は8月がピークで、4年連続で夏の流行となった。2024年は4月から流行が始まり、収束しないままに翌1月に増加に転じている。高知市で8名、中央西で4名、須崎で3名が報告された。その他の診断の患者からRespiratory syncytial virus Bが1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数 2名 (12月 5名)。2019年以降は一桁の報告数で推移している。

14) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (12月 1名)。2017年以降は年間一桁の報告数で推移していたが、2024年は11名に達した。

15) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (12月 0名)。従来は年間20~30名台の報告数で推移していたが、2017年以降は1~9名/年で推移しており、2024年は3名だった。

16) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 40名 (12月 59名)。2024年は過去10年間では最大の流行となったが、11月以降は減少に転じている。幡多、高知市、中央東の順に多く報告された。流行細菌株のマクロライド感受性については確定していないが、臨床現場の印象としてはマクロライド系抗菌薬が効きにくい。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 38名 (12月 22名)。2024年は287名/年と過去10年間では2019年の327名/年に次いで2番目に多い報告数だった。1月は同時期として過去10年間で最多の報告数である。高知市、幡多、中央東=安芸の順に多く報告された。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (12月 0名)。2015年以降は、年間0~2名の報告にとどまっており、2024年は2名だった。

高知県感染症発生動向調査部会  
前田 明彦

【参考】

全数報告

年別全数報告数（令和7年1月）

類型	病名	報告年																
		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
2	結核	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	4	
	計	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	53	62	4	
3	コレラ	1																
	細菌性赤痢							2										
	腸管出血性大腸菌感染症	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9	1		3	7	5		
	腸チフス						1				1							
	パラチフス																	
	計	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	5		
4	A型肝炎	3					3	1			2						1	
	E型肝炎	1		1							2	1		1				
	オウム病								1									
	Q熱																	
	サル痘														1			
	重症熱性血小板減少症候群				3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	10	10		
	つつが虫病	2	5	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	11	3		
	デング熱	1			3	2	1				2							
	日本紅斑熱	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	16	9		
	日本脳炎	1																
	マラリア		1								1				1	1		
	レジオネラ症	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	7	8	1	
	レプトスピラ症		4	2	1				1						1			
		計	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	47	32	1
5	アメーバ赤痢	2	2	3		7	3	2	5	3	3		1	5	1	1		
	ウイルス性肝炎	3		3		1			2	1	1	2	2	2	1			
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					7	19	21	22	21	20	10	5	12	9	11		
	急性弛緩性麻痺								1	2				1	2			
	急性脳炎	1	3	1		1	1	1	1		2	1	1	2				
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3				2			2	1	1	3		1	1			
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	3		1		3	5	6	2	2	5	4	1	6		
	後天性免疫不全症候群	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	6		6	2	4		
	ジアルジア症		1	1						1								
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	5	3	4	7	3	1	1	3	7	9		
	侵襲性肺炎球菌感染症				1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	12	18	4	
	水痘（入院例に限る）						2	1	1	3		3	3	3	1		1	
	髄膜炎菌性髄膜炎																	
	梅毒	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	62	40	4	
	播種性クリプトコックス症							1	3	5				4	3	1		
	破傷風	1	1	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1	1		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		1	1								
	百日咳										173	172	35	3	9	7	4	1
	風しん			4	9	1				3								
	麻しん																	
	計	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	109	97	10	
動物	鳥インフルエンザ		1															
	計		1															
	総計	201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	214	221	221	216	196	15	

類型	病名	報告月	総計
		1月	
2	結核	4	4
4	レジオネラ症	1	1
5	侵襲性肺炎球菌感染症	4	4
	水痘（入院例に限る）	1	1
	梅毒	4	4
	百日咳	1	1
総計		15	15

# 高知県感染症情報 月報（61定点医療機関）

2025年 1月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・COVID-19	インフルエンザ	484	1,530	2,253	925	564	1,298	7,054	4,671	2,448
	新型コロナウイルス感染症	109	357	614	313	225	323	1,941	898	2,023
小児科	咽頭結膜熱		2	4		4		10	16	123
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	19	100	24	16	42	206	315	333
	感染性胃腸炎	27	53	99	1	29	74	283	175	315
	水痘	3	2	6	1	2	5	19	29	9
	手足口病	4	8	12	1	2	1	28	222	15
	伝染性紅斑		15	86		3	7	111	60	2
	突発性発疹	1	2	10		3	1	17	13	15
	ヘルパンギーナ			1				1	3	8
	流行性耳下腺炎			2			1	3	2	1
	RSウイルス感染症			8	4	3		15	8	
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			2				2	5	4
STD	性器クラミジア感染症		1	7				8	5	14
	性器ヘルペスウイルス感染症								2	
	尖圭コンジローマ		1					1		2
	淋菌感染症			1				1		5
基幹	細菌性髄膜炎								1	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		1	21			18	40	59	
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）								2	
	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）			1				1	1	2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	1	33			3	38	22	19
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症		1					1	1	
計		634	1,993	3,260	1,269	851	1,773	9,780	6,510	5,338
前月		259	1,654	2,325	719	508	1,045			
前年同月		286	1,101	1,796	602	596	957			
小児科定点数		2	6	9	2	2	5			

# 高知県感染症情報 月報 (61定点医療機関)

2025年

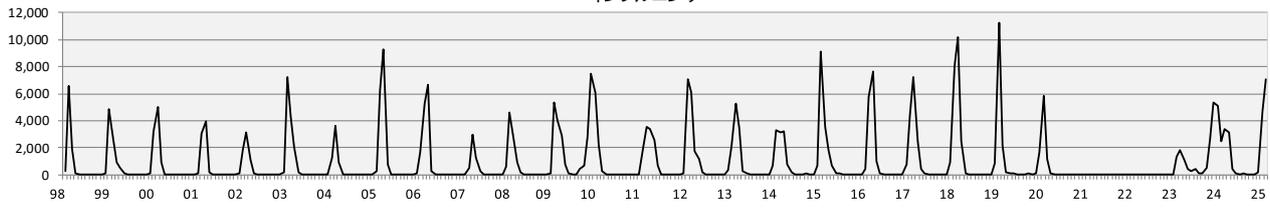
1月

定点当たりの人数

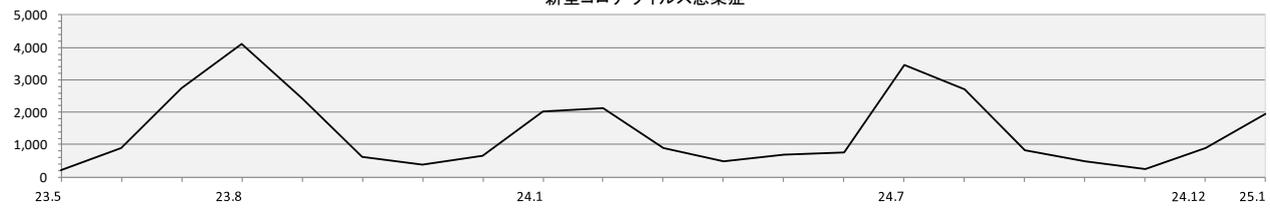
定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・COVID-19	インフルエンザ	121.00	153.00	160.93	231.25	141.00	162.27	160.32	106.16	55.65
	新型コロナウイルス感染症	27.25	35.70	43.85	78.25	56.25	40.38	44.11	20.41	45.97
小児科	咽頭結膜熱		0.34	0.44		2.00		0.40	0.64	4.73
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50	3.17	11.11	12.00	8.00	10.50	8.24	12.60	12.81
	感染性胃腸炎	13.50	8.84	11.00	0.50	14.50	18.50	11.32	7.00	12.11
	水痘	1.50	0.34	0.66	0.50	1.00	1.25	0.76	1.16	0.35
	手足口病	2.00	1.33	1.33	0.50	1.00	0.25	1.12	8.88	0.57
	伝染性紅斑		2.50	9.54		1.50	1.75	4.44	2.40	0.08
	突発性発疹	0.50	0.34	1.11		1.50	0.25	0.68	0.52	0.57
	ヘルパンギーナ			0.11				0.04	0.12	0.31
	流行性耳下腺炎			0.22			0.25	0.12	0.08	0.04
	RSウイルス感染症			0.88	2.00	1.50		0.60	0.32	
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			2.00				0.66	1.67	1.33
STD	性器クラミジア感染症		0.50	3.50				1.33	0.83	2.33
	性器ヘルペスウイルス感染症								0.33	
	尖圭コンジローマ		0.50					0.17		0.33
	淋菌感染症			0.50				0.17		0.83
基幹	細菌性髄膜炎								0.13	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		1.00	4.20			18.00	5.01	7.38	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.25	
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)			0.20				0.13	0.13	0.26
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	1.00	6.60			3.00	4.75	2.75	2.38
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症		1.00					0.13	0.13	
小児科定点分計		168.25	205.56	241.18	325.00	228.25	235.40	232.15	160.29	133.19
前月		76.50	174.47	177.92	195.50	150.00	138.40			
前年同月		80.00	117.78	140.55	153.25	171.75	133.13			

## 注目される疾患の月別推移

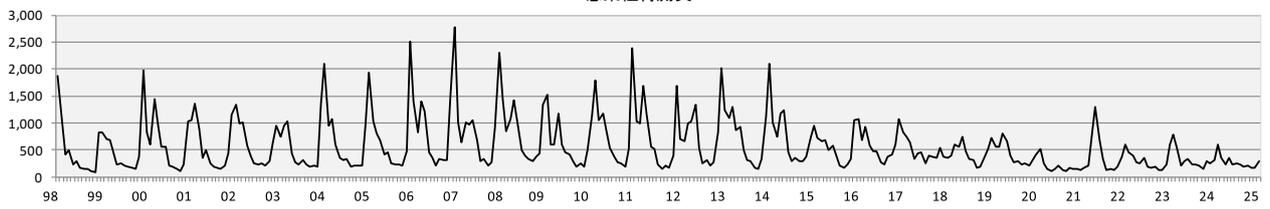
### インフルエンザ



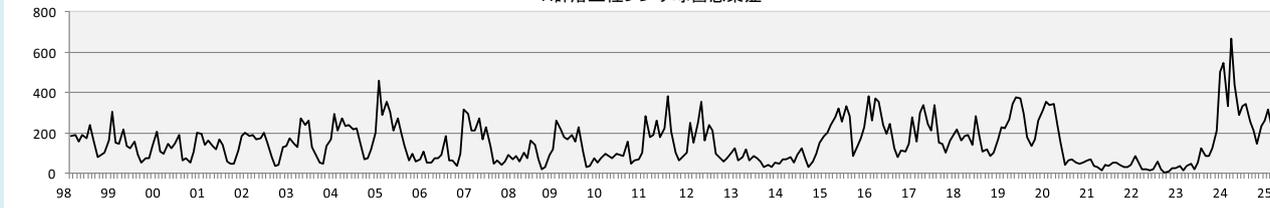
### 新型コロナウイルス感染症



### 感染性胃腸炎



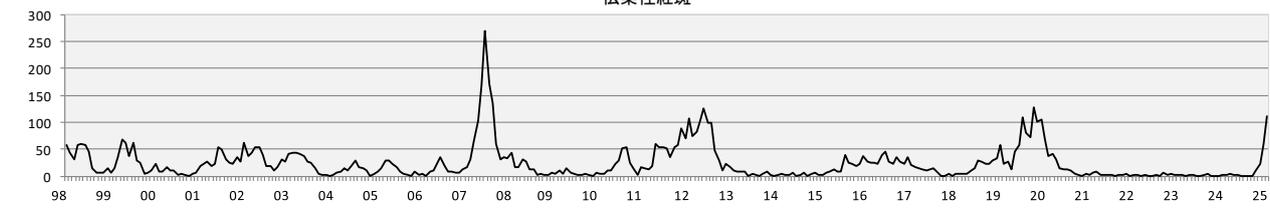
### A群溶血性レンサ球菌感染症



### マイコプラズマ肺炎



### 伝染性紅斑



高知県感染症情報（月報）  
2025年1月

検査情報

ウイルス，細菌の分離状況

令和7年1月はウイルス70件、細菌1件の搬入があり、そのうちウイルス27件の病原体が検出された。検出ウイルスの内訳は、Enterovirus 71 1件, Epstein-Barr virus 1件, Human herpes virus 6 1件, human parvovirus B19 1件, Influenza virus A H1pdm09 15件, Influenza virus A H3 NT 3件, Influenza virus A H3 NT 1件, Respiratory syncytial virus B 1件, Rhinovirus 1件, Varicella-zoster virus 1件、細菌の内訳は、*Escherichia coli astA aggR(+)* 1件であった。

ウイルス，細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	16	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	12/18	Influenza virus A H1pdm09
2	4	男	川崎病疑い	40℃, 上気道炎,	ぬぐい液	12/19	Rhinovirus
3	7	女	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	1/4	Influenza virus A H1pdm09
4	3	女	インフルエンザ	39℃, 関節痛,	ぬぐい液	1/4	Influenza virus A H1pdm09
5	2	男	インフルエンザ	40℃, 下痢, 咳嗽,	ぬぐい液	1/4	Influenza virus A H1pdm09
6	15	男	水痘	39℃, 肺炎, 水疱, 発疹, 肝機能, 腎機能,	血清, 喀痰	1/5	Varicella-zoster virus
7	9	女	インフルエンザ	40℃, 咳嗽, 関節痛,	ぬぐい液	1/6	Influenza virus A H1pdm09
8	1	女	—	—	ふん便	1/6	<i>Escherichia coli astA, aggR(+)</i>
9	4	女	インフルエンザ	40℃, 咳嗽,	ぬぐい液	1/8	Influenza virus A H1pdm09
10	3	女	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	1/9	Influenza virus A H1pdm09
11	3	女	遺伝性球状赤血球症		鼻腔	1/10	human parvovirus B19
12	7	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	1/11	Influenza virus A H1pdm09
13	10	男	インフルエンザ	39℃, 下痢, 咳嗽,	ぬぐい液	1/14	Influenza virus A H3 NT
14	6	女	インフルエンザ	40℃, 嘔吐, 腹痛, 咳嗽,	ぬぐい液	1/14	Influenza virus A H1pdm09
15	12	女	インフルエンザ	38℃, 咳嗽,	ぬぐい液	1/16	Influenza virus A H3 NT
16	4	男	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	1/16	Influenza virus A H1pdm09
17	8	男	インフルエンザ	40℃, 咳嗽, 関節痛,	ぬぐい液	1/17	Influenza virus A H1pdm09
18	5	女	インフルエンザ	40℃, 下痢, 咳嗽,	ぬぐい液	1/17	Influenza virus A H1pdm09
19	1	男	インフルエンザ	41℃,	ぬぐい液	1/20	Influenza virus A NT
20	10	男	インフルエンザ	39℃, 咳嗽,	ぬぐい液	1/21	Influenza virus A H1pdm09
21	9	男	インフルエンザ	38℃, 咳嗽,	ぬぐい液	1/22	Influenza virus A H1pdm09
22	6	男	インフルエンザ	40℃, 関節痛,	ぬぐい液	1/22	Influenza virus A H1pdm09
23	2	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	1/22	Enterovirus 71 Epstein-Barr virus
24	1	男	不明発疹症	39℃, 咳嗽, 発疹,	ぬぐい液	1/22	Respiratory syncytial virus B
25	12	女	インフルエンザ	39℃, 咳嗽, 関節痛,	ぬぐい液	1/25	Influenza virus A H3 NT
26	1	女	突発性発しん	41℃, 下痢, 発疹,	ぬぐい液	1/27	Human herpes virus 6

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2024年												2024年 総計	2025年 1月
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
A群溶血性レンサ球菌咽頭	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1			1		3	1						1	6	
	<i>Streptococcus pyogenes</i> TB3264				1									1	
	<i>Streptococcus pyogenes</i> Untypable			1	1									2	
	計			1	2	1	3	1					1	9	
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus												1	1	
	計												1	1	
咽頭結膜熱	Adenovirus 2					1							1	2	
	Echovirus 11												1	1	
	Rhinovirus												1	1	
	計					1							3	4	
インフルエンザ	Adenovirus 1							1						1	
	Coxsackievirus A6							1						1	
	Influenza virus A H1pdm09	1									2	6	31	40	
	Influenza virus A NT												1	1	
	Influenza virus A H3 NT	3	1							3				7	
	Influenza virus B/Victoria	3	3	3	7										16
	Parainfluenza virus 3			1											1
	SARS-CoV-2	1	1												2
計	8	6	3	7		1	1		3	2	6	32	69		

臨床診断名	病原微生物	2024年												2024年	2025年		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計	1月		
感染性胃腸炎	Astrovirus NT												1	1			
	Echovirus 11							1		2				3			
	Norovirus GI NT	1	2	1										4			
	Norovirus GII NT	4		2		2	1			2				11			
	Rhinovirus							1						1			
	Rotavirus group A G2			1										1			
Sapovirus genogroup unknown		1											1				
	計	5	3	4		2	1	2		4			1	22			
新型コロナウイルス感染症	SARS-CoV-2	42	45	25	9	9	9	66	16	25	14	5		265			
	計	42	45	25	9	9	9	66	16	25	14	5		265			
水痘	Varicella-zoster virus															1	
	計															1	
手足口病	Adenovirus 1									1				1			
	Adenovirus 2							1			3			4			
	Adenovirus 5				1									1			
	Coxsackievirus A6				6	8	8	6				1		29			
	Coxsackievirus A10								2	2				4			
	Coxsackievirus A16								9	9	10	10	2	40			
	Coxsackievirus B3												1	1			
	Cytomegalovirus		1		1	1	2	1		4	1			11			
	Echovirus 3									1				1			
	EnterovirusD68										1	1		2			
	Enterovirus71		1								2	1		4		1	
	Epstein-Barr virus					2	3	2		2	4		1	14		1	
	Human herpes virus 6				1	2	1	3		2	1		2	12			
	Human herpes virus 7				1	1	3	2	1	4	8	4	1	25			
	human parvovirus B19					1		1		1	2	1	1	7			
	Rhinovirus								1	8	12	12	4	37			
	RhinovirusA10								1					1			
	RhinovirusA20										1			1			
	RhinovirusA58									3	2	1		6			
RhinovirusC											5		5				
RhinovirusC2					2	1							3				
RhinovirusC42				1									1				
	計		2	11	17	18	16	19	36	50	29	12	210		2		
伝染性紅斑	Coxsackievirus A16												1	1			
	Epstein-Barr virus												1	1			
	Human herpes virus 7												1	1			
	Rhinovirus	1												1			
	計	1											2	3			
突発性発疹	Coxsackievirus A16											1		1			
	Echovirus 11											1		1			
	Human herpes virus 6															1	
	Rhinovirus											1		1			
	計										3		3	1			
ヘルパンギーナ	Herpes simplex virus 1					1							1				
						1							1				
無菌性髄膜炎	Human herpes virus 6		1											1			
	Norovirus GII NT		1											1			
			2											2			
その他	Adenovirus 2						1	2				1		4			
	Adenovirus 41									1				1			
	Coxsackievirus A6					2	1							3			
	Coxsackievirus A10								1					1			
	Coxsackievirus A16												1	1			
	Cytomegalovirus			1	1			1						3			
	Echovirus 11											1		1			
	Enterovirus71	1												1	2		
	Epstein-Barr virus	1	1	1	3	4						1		11			
	Human herpes virus 6			2	1	3		1		1	1		1	10			
	Human herpes virus 7		1		2				1	1				2	7		
	Human metapneumovirus			2										2			
	human parvovirus B19				2							1		3	1		
	Influenza virus A H1pdm09												1	1			
	Influenza virus B/Victoria				1									1			
	Norovirus GII NT				1									1			
	Parainfluenza virus 1				1									1			
	Parainfluenza virus 3					3								3			
	Respiratory syncytial virus A										1			1			
	Respiratory syncytial virus B													1			
	Rhinovirus		1		3	2	3	1	1	1	1	1	3	16		1	
	RhinovirusA10									1				1			
	RhinovirusA38										1			1			
RhinovirusA58										1			1				
RhinovirusA78							1						1				
Escherichia coli OUT afaD									1			1	2				
Escherichia coli astA, aggR (+)															1		
Staphylococcus saprophyticus					1								1				
Staphylococcus simulans					1								1				
	計	2	2	7	12	17	4	8	5	7	4	4	9	81		4	
<b>総計</b>		58	61	41	40	50	34	93	40	75	70	50	58	670		27	